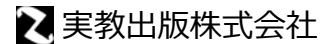


# Microsoft OfficeファイルのiPadでのご利用方法



実教出版のデジタルコンテンツは、iPad版Microsoft Officeアプリをお使い頂くことで、iPadでもご使用が可能です。

## 1. Microsoft Officeアプリについて

1. 「Word」「Excel」「PowerPoint」のアプリは、App Storeから無料でダウンロードが可能です。

### □Microsoft Word



価格：無料

対応機種：iOS7.1以降搭載iPhone/iPad/iPod touch

<https://itunes.apple.com/jp/app/microsoft-word/id586447913?mt=8>

### □Microsoft Excel



価格：無料

対応機種：iOS7.1以降搭載iPhone/iPad/iPod touch

<https://itunes.apple.com/jp/app/microsoft-excel/id586683407?mt=8>

### □Microsoft PowerPoint



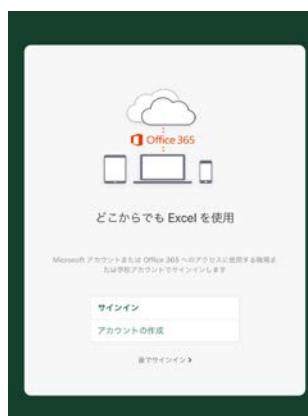
価格：無料

対応機種：iOS7.1以降搭載iPhone/iPad/iPod touch

<https://itunes.apple.com/jp/app/microsoft-powerpoint/id586449534?mt=8>

2. Microsoftアカウントでログインすることで、無料で新規作成・編集が行えます。

- Microsoftアカウントでサインインすることで、無料で新規作成・編集が行えます。  
(Microsoftアカウントは、マイクロソフトの[公式サイト](#)より、無料で作成可能です。)  
サインインしない場合は、新規作成・編集はできませんが、ファイルの表示は可能です。



アプリを初めて起動する際に、サインイン、アカウントの作成を選択することができます。

- より高度な編集機能をご使用になる場合は、「Office365」のサブスクリプション契約（有料）が必要になります。
- iPad Proなどの10.1インチより大きなタブレットをご使用の場合、新規作成・編集を行うにはサブスクリプション契約（有料）が必要になります。ファイルの表示は可能です。

## 2.データをiPadに取り込む

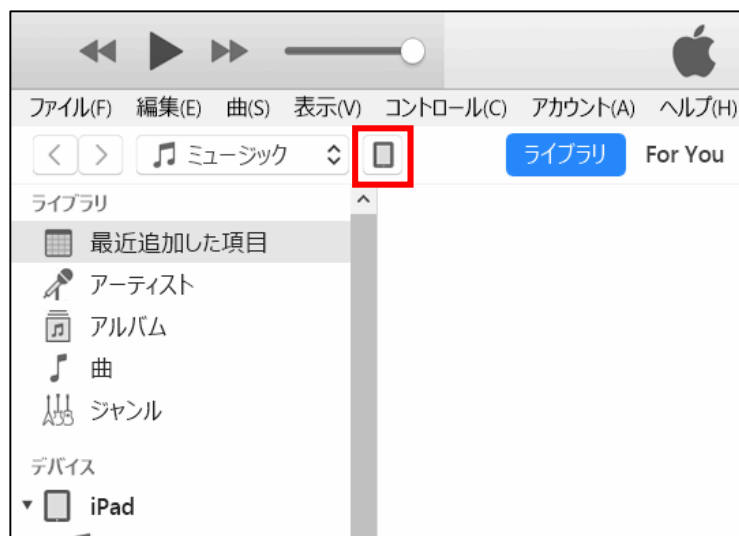
iPadにデータを取り込む方法は、以下の2つがあります。ご使用環境に応じて、登録方法を選択してください。

1. iPadとPC（WindowsまたはMac）をケーブル接続し、iTunes経由で取り込む  
⇒ [P.2参照](#)
2. クラウドストレージ（iCloud/Googleドライブ/Dropbox/One Drive等）を使用して取り込む  
⇒ [P.5参照](#)

### 1. iPadとPCをケーブル接続し、iTunes経由で取り込む

【事前準備】iTunesをPCにインストールする。（<https://www.apple.com/jp/itunes/download/>）

- ① 事前準備を行った上で、iPadとPCをケーブルでつなぎ、PCでiTunesを開きます。  
左上のiPadのアイコンを選択します。

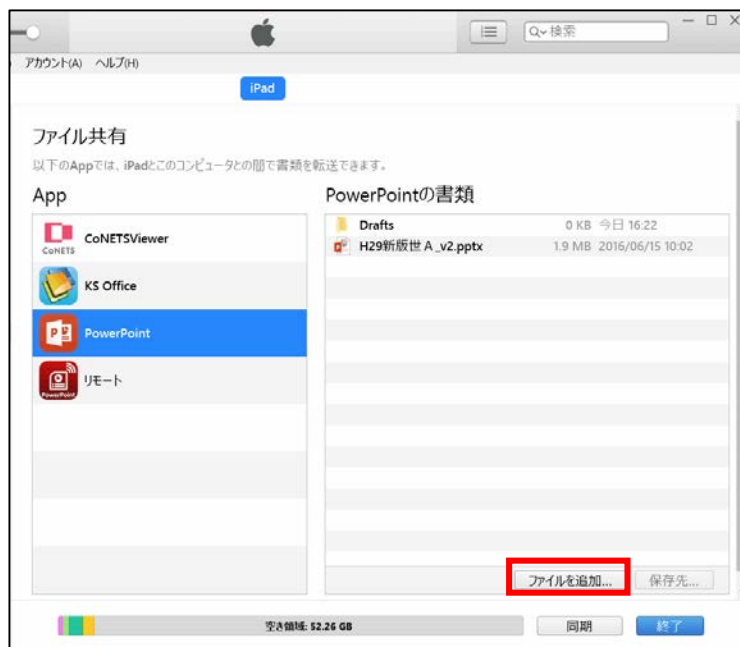


※画面はiTunes12の場合です。

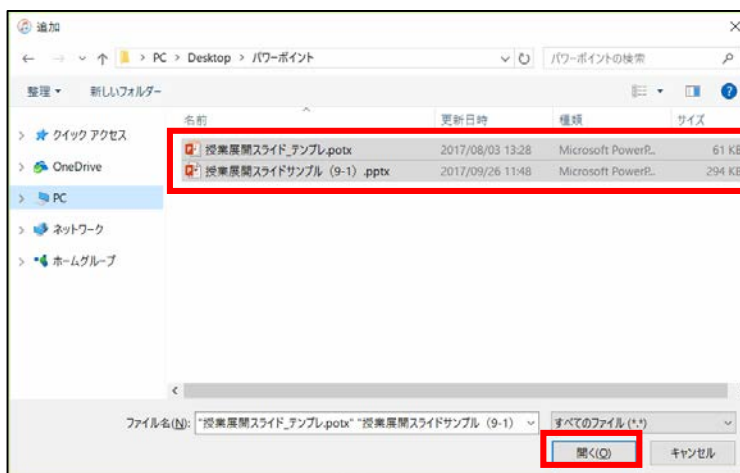
- ② 「ファイル共有」の項目を選択すると、Appのリストが表示されるので、Microsoft Officeアプリを選択します。



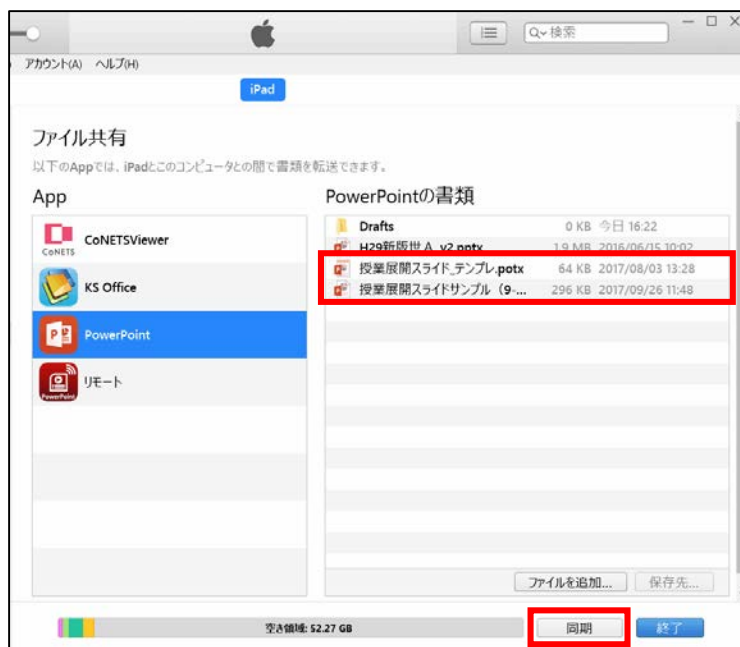
- ③ 右側のグレーの空白だった部分に、選択したOfficeアプリのファイルリストが表示されます。下部にある「ファイルを追加」を選択します。



- ④ 転送するファイルを選択し（Ctrlキーを押しながら複数選択も可能）、「開く」を選択します。



- ⑤ 選択したファイルが右側のリスト内に追加されたのを確認し、ウィンドウの右下にある「同期」を選択します。「同期」が完了すると、iPadへの取り込みが完了しています。



- ⑥ 取り込んだファイルは、iPadで選択したMicrosoft Officeアプリを開き、「開く」⇒「iPad」の順に選択すると、リスト表示されます。

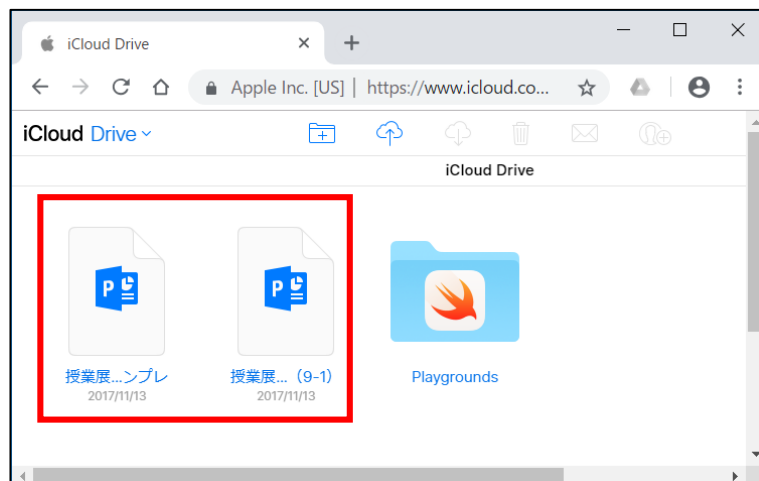


## 2.クラウドストレージを使用して取り込む

「iCloud」「Googleドライブ」「Dropbox」「One Drive」などのクラウドストレージ（以下、クラウド）を使用している場合、インターネットにアクセス可能であれば、簡単に複数の端末で同じファイルを共有することが可能です。

※クラウドストレージの登録方法、操作方法などは、各サービスのサイトをご覧ください。

- ① クラウドに、ファイルを保存する。



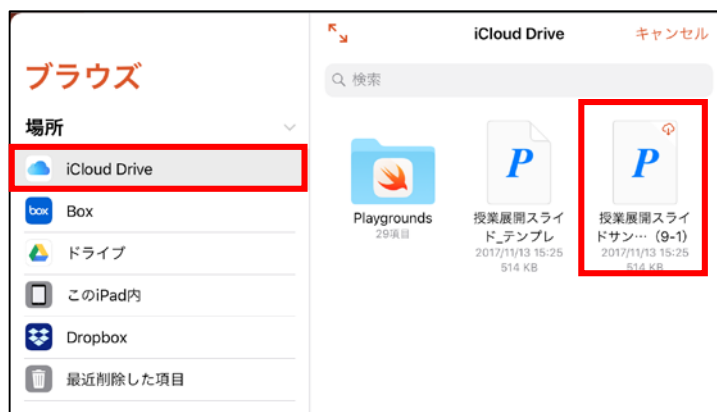
- ② iPadでMicrosoft Officeアプリを開き、「開く」⇒「その他」の順に選択します。



- ③ 開いた画面が「最近使った項目」の場合、右下の「ブラウズ」を選択します。

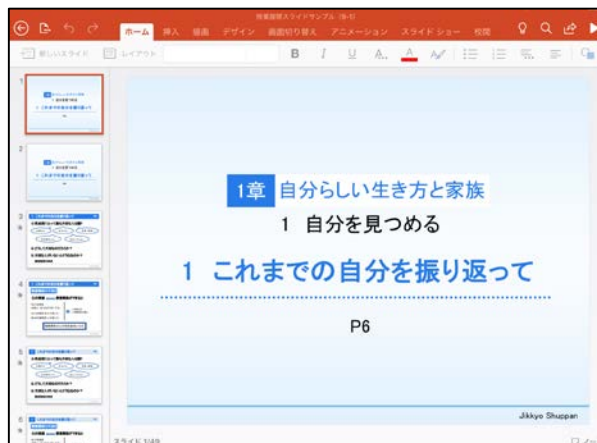


- ④ 左側のリストから使用しているクラウドを選択し、使用したいファイルを選択します。



※使用しているクラウドがリストに表示されない場合、「ファイル」アプリの「編集」からクラウドを有効にする必要があります。

- ⑤ Microsoft Officeアプリで選択したファイルが開きます。



### 3.注意事項ほか

- 弊社デジタルコンテンツは、学校内でのご授業やプリントなど教材作成の範囲内でお使いください。
- 弊社デジタルコンテンツの内容はすべて著作権法によって保護されています。実教出版株式会社および原作者の許諾なしに複製・頒布・公衆送信などをおこなうことは認められません。
- 弊社デジタルコンテンツにつきましてはWindow PCでのご利用を推奨しております。Microsoft純正のiOSアプリを使えば、Office系のファイルは問題なくご利用いただけますが、文字のレイアウト等が崩れる場合があります。
- 本情報は、文書作成時点（2018年12月）の情報であり、その後変更になっている場合があります。文書に更新があった場合は、弊社の[指導資料サポートページ](#)にアップいたします。

#### 【弊社確認環境】

iOS 11.x /12.x

※上記内容については動作確認済みの環境であり、動作を保証するものではありません。また、動作確認済みのOS・ブラウザをご利用の場合でも、ご利用環境（設定、通信速度等）によっては正しくご使用できない場合があります。